



西国分寺駅北口周辺まちづくり懇談会 第3回西国北口「コレカラ懇談会」

平成30年6月23日

国分寺市まちづくり部まちづくり推進課

懇談会開催の趣旨

西国分寺駅北口周辺まちづくりとは・・・

西国分寺駅周辺は、昭和54年に策定した西国分寺駅周辺整備基本構想に基づき駅南口の施設整備を行いました。一方で、駅北口周辺は基盤整備などが不十分な状況であり、構想や都市計画マスタープランに示す方向性を踏まえ、駅北口周辺のまちづくりを検討する必要があります。

そこで平成29年6月より、西国分寺駅北口周辺地区のまちの将来像やまちづくりの方針を定めるまちづくり計画の策定に向けて、まちづくり協議会による検討を進めています。

懇談会の目的

地域の皆さんや駅を利用している方の目線でのまちづくりへのご意見を協議会での検討に活かすため、ワークショップ形式で意見交換を行うまちづくり懇談会を開催するものです。

本日の予定

10:00~10:15

1. 開会

2. これまでの検討経過について（事務局説明）

10:15~11:30

3. ワークショップ

「人が中心の都市デザインを考えよう」
一歩いて楽しいまち，人中心の駅前広場の
具体的アイデアなどー

(1) ワークショップの進め方（事務局説明）

(2) ワークショップ

(3) グループ発表

11:30

4. 事務連絡・閉会

これまでの検討経過 について

資料：西国分寺駅北口周辺まちづくりニュース第6号
：西国分寺駅北口周辺まちづくり中間報告
「まちづくりの方向性」

まちづくりの方向性の検討経緯

第4回協議会(H30. 2/9)

『まちづくりの方向性の検討』
-どんなまちを目指すのか-

第5回協議会(H30. 5/24)

『まちづくりの方向性の決定』
『方向性を踏まえたまちづくりの
具体化方策の検討①』

第2回懇談会(H29. 12/2)

『まとめり（ゾーン）で考える課題改善の
方向性（土地利用等）』
『骨格（ネットワーク）で考える課題改善の
方向性（駅前広場・道路等）』
『地区全体のまちづくりの方向性』

【中間報告会】(H30. 3/22)

『まちづくりの方向性（案）・
これまでの検討報告』

第3回懇談会(H30. 6/23)

『人が中心の都市デザイン』を考えよう
-歩いて楽しい街，人中心の駅前広場の具体的
アイデア等-

中間報告会

開催日時：平成30年3月22日(木)
午後7時～8時40分

場 所：いずみホール（Bホール）

参加者：35名



■内 容

まちづくりの方向性（案）

- まちづくりの方向性（西国分寺駅北口周辺地区ブランドコンセプト）
- ゾーニング（土地利用）の方向性
- 公共施設（駅前広場・道路等）の方向性

第5回まちづくり協議会

開催日時：平成30年5月24日(木)
午後3時～4時45分

場 所：いずみホール（Bホール）



■議 題

- まちづくりの方向性の決定
- 平成30年度の検討の進め方について
- 方向性を踏まえたまちづくりの具体化方策の検討

西国分寺駅北口周辺まちづくり 中間報告

まちづくりの方向性



平成 30 年 5 月
西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会

まちづくりの方向性(西国分寺駅北口周辺地区ブランドコンセプト)

【コンセプト1】

暮らしやすい魅力的な住宅都市

どこよりも暮らしやすいまち

多様な世代がそれぞれの時間を楽しみながら住み続けられるまち

緑と農と調和したまち

【コンセプト2】

人が中心の都市デザイン

歩行者優先の動線

コミュニティのための道路

ぶらりと立ち寄りたくなるような居心地の良いスペースのある人中心の駅前広場

【コンセプト3】

まちを育て誇りを育む [エリアマネジメント]

住民や行政をはじめとする多様な主体の連携

都市空間を活用した多様な活動による地域の価値の維持向上

西国分寺駅北口周辺地区ブランドの確立

西国分寺駅北口周辺地区に住む誇りの醸成

第5回協議会(5/24)開催

『まちづくりの方向性の決定』-中間報告会を踏まえて-
『方向性を踏まえたまちづくりの具体化方策の検討①』

『私の考えるグランドデザイン(全体構想)』
-委員の皆様によるグランドデザインの検討-

第6回(8/2)予定

『方向性を踏まえたまちづくりの具体化方策の検討②』

第7回(12/20)予定

『方向性を踏まえたまちづくりの具体化方策の検討③』
『まちの将来像の検討』
『まちづくり計画(素案)の検討』

第8回協議会(H31.2/14)予定

『まちの将来像の決定』
『まちづくり計画(案)の検討』

「西国分寺駅北口周辺まちづくり計画(案)」の市長への報告

第3回懇談会(6/23)本日【ワークショップ】

「人が中心の都市デザイン」を考えよう
-歩いて楽しい街, 人中心の駅前広場の
具体的アイデア等-

第4回懇談会(9/22)予定【ワークショップ】

「グランドデザイン(全体構想)」を考えよう
-第6回協議会資料をもとに意見交換-

ワークショップ

「人が中心の都市デザインを考えよう」
ー歩いて楽しいまち，人中心の駅前広場の
具体的アイデアなどー

まちづくりの方向性(西国分寺駅北口周辺地区ブランドコンセプト)

【コンセプト1】

暮らしやすい魅力的な住宅都市

どこよりも暮らしやすいまち

多様な世代がそれぞれの時間を楽しみながら住み続けられるまち

緑と農と調和したまち

【コンセプト2】

人が中心の都市デザイン

歩行者優先の動線

コミュニティのための道路

ぶらりと立ち寄りたくなるような居心地の良いスペースのある人中心の駅前広場

本日のテーマ

【コンセプト3】

まちを育て誇りを育む [エリアマネジメント]

住民や行政をはじめとする多様な主体の連携

都市空間を活用した多様な活動による地域の価値の維持向上

西国分寺駅北口周辺地区ブランドの確立

西国分寺駅北口周辺地区に住む誇りの醸成

本日のワークショップで行うこと①

歩行者・自転車の地区内道路の利用実態

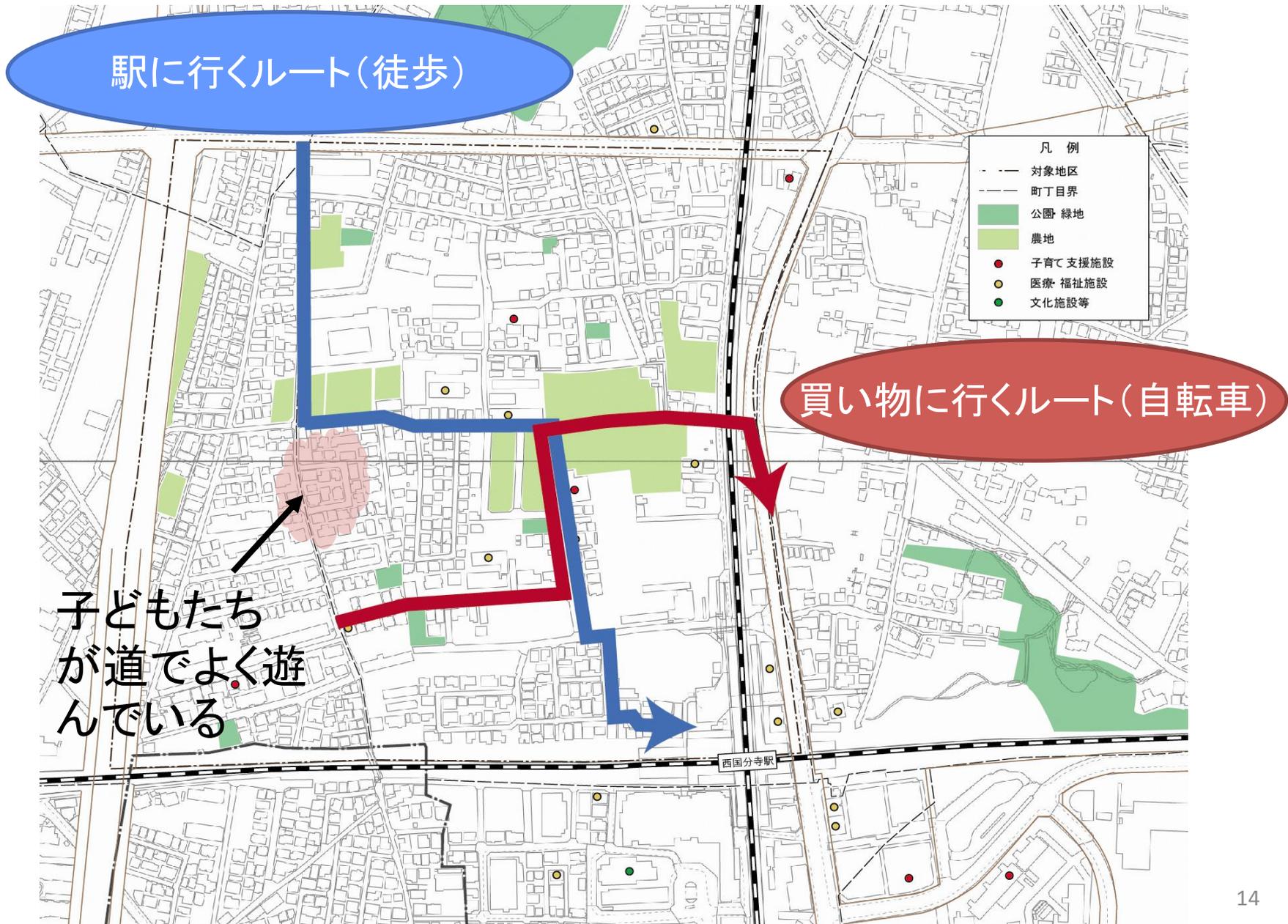
① 歩行者・自転車がよく使うルートを探しましょう。

- 駅に行くとき
- 買い物に行くとき
- 保育園に行くとき
- 散歩するとき
- その他 ○○するとき

② 地区内道路に関する情報を教えてください。

- ここは子どもたちが道でよく遊んでいる
- ここは住民以外はほとんど通らない 等

歩行者優先の動線・コミュニティのための道路



本日のワークショップで行うこと②

駅前空間を構成する要素

施設
(駅・生活利便・住居等)

交通広場
(ロータリー)

歩行者空間

駅前広場

上記のうち、**歩行者空間**について、

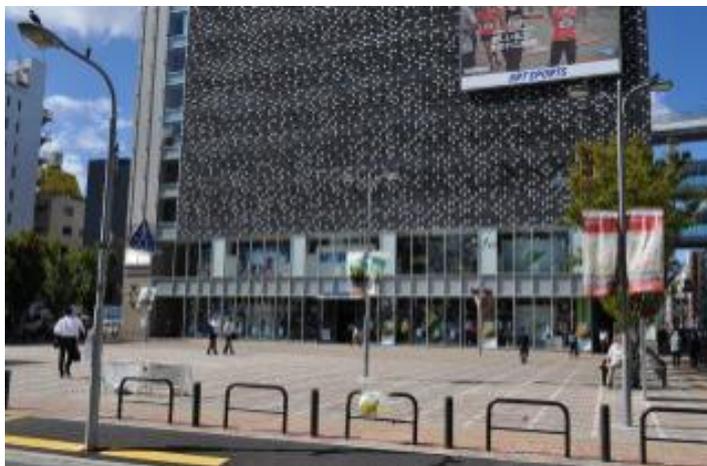
- どんな使い方をしたいか、
- どんなしつらえがいいか、

アイデアを出し合いましょう。



参考事例

おかちまちパンダ広場（JR御徒町駅南口：東京都台東区）



- 御徒町駅の南口に整備（平成24年）。
- 広場状の歩行者空間の面積は1700㎡（御徒町駅周辺に交通広場は無し）。
- 御徒町駅南口商店街主催のイベント（おかちまち昼ラジオ体操など）、台東区公認のストリートライブなどの音楽イベント、期間限定のイルミネーション、スケートリンク等が行われている。

境南ふれあい広場公園 (JR武蔵境駅南口：東京都武蔵野市)



- 武蔵境駅nonowa口駅前に都市計画公園(境南ふれあい広場公園)として整備(平成23年)。
- 公園の面積は約2200㎡, 隣接する交通広場の面積は約6200㎡。
- 大人のための天文学入門講座など武蔵野プレイスと連携したイベントや, さかいマルシェ(武蔵境活性化委員会主催)等が行われている。



出典：武蔵野市ホームページ

みなまき みんなのひろば (相鉄線南万騎が原駅前：横浜市)



- 相鉄線万騎が原駅の駅前に整備 (平成27年)。
- 広場状の歩行者空間の面積は約1400㎡(南万騎が原駅周辺に交通広場は無し)。
- 高低差を利用した棚田式の広場で、みなまきラボ運営委員会主催のイベント(マルシェ, みなまき一箱古本市など), 地域のおまつり等が行われている。



豊橋駅南口駅前広場（JR・名鉄豊橋駅南口：愛知県豊橋市）



- 豊橋駅の南口に整備（平成23年）。
- 広場状の歩行者空間の面積は約900㎡（南口に交通広場は無し。東口交通広場約18000㎡）。
- まちなかマルシェを月1回開催しているほか、音楽イベント（和太鼓演奏、のんほいよさこい～ええじゃないか祭り～など）市民参加型のイベント等が行われている。

なんば駅前の社会実験 (南海なんば駅前：大阪市)



- なんば駅前のタクシープールと道路の一部約1200㎡をカフェ等の店舗が並ぶ歩行者空間とする社会実験を実施 (ロータリーの全体面積は約4000㎡)。
- 平成28年11月11日～13日での来場者は約8.7万人にのぼり、約9割が歩行者空間を「とてもよい」、「よい」と評価。
- 大きな交通混雑も起きず、地元商店街からも好評であったため、広場の常設化に踏み切ることを決定。



出典：なんば広場改造計画ホームページ

ベルテラスいこま ベルステージ (近鉄生駒駅北口：奈良県生駒市)



- 生駒駅に近接するベルテラス(区分所有建物)の敷地に、生駒駅と直結する歩行者専用道路と一体となる約1000㎡の広場を整備(平成26年)。
- 生駒駅北口に交通広場(約2600㎡)が整備されており、駅からベルステージまでの距離は約100m。
- ライブステージなどの音楽イベント、キッズイベント(つなげてあそぼうプラレールひろば)等が行われている。



姫路駅北にぎわい交流広場 (JR姫路駅北：兵庫県姫路市)

キャッスルガーデン・芝生広場



- 姫路駅の北側に整備(平成27年)。
- 駅正面に配置されたキャッスルガーデン1700m²、芝生広場約900m²(交通広場を含む全体面積は約3万m²)。
- (社)ひとネットワークひめじによる広場の貸出(エリアマネジメント)により、マルシェ、音楽やダンスなどのイベントに活用されるとともに、夏は子供たちの水遊び等が行われている。



出典：姫路市ウェブサイト・公益財団法人日本デザイン振興会ウェブサイト

日向市駅前交流広場 ひむかの杜 (JR日向市駅西口：宮崎市)



交流広場



交流広場でのイベント

- 日向市駅の駅舎改築事業とあわせて整備(平成21年)。
- 面積は交流広場(広場状の歩行者空間)約3400m², 西口交通広場約4000m², 東口交通広場約5500m²。
- 芝生の交流広場は, 市民の憩いの場として使われており, 地域のおまつり(日向ひよつとこ夏祭り, まちなかハロウィンなど), キャンドルナイト(商工会議所主催)等のイベントも行われている。



出典: 日向市ウェブサイト・都市づくりパブリックデザインセンターウェブサイト



ワークショップ

グループ発表は、11時10分からです。